

「未完の占領改革」派对「未完の独立」派

民主党には新左翼40年の運動と、国際反日ネットワークが存在する

今年も終戦から65年、日米安保改定から50年にあたりますが、先月に発売された別冊正論第13号が、「されど日米戦争は終わっていない」「根本の問題はここにある！」として「日米『宿命』の対決」をテーマに気合いの入った特集を組んでいます。こういう別冊は過去に掲載した記事を再掲するケースが多いのが普通ですが、本号は書き下ろしの力作が多くなり読み応えがあります。

上島編集長は自らのブログで次のように述べています。

> [日本国憲法](#)と日米安保体制による「戦後」は、左翼だけでなく保守派も一体となって護持してきたもので、[日本国憲法](#)と日米安保、東京裁判史観が三位一体となって「戦後」日本を規定してきたのは疑いないところですよ。

そうなんですよね。だからこそ真性保守は「現行憲法無効論」を主張したり、東京裁判史観＝自虐史観を否定し、自らの防衛力を強化した上で日米安保の再定義を訴えているわけです。このエントリーでは掲載された注目論文の中から、「未完の占領改革」「未完の独立」という表現で戦後日本の倒錯を指摘している日本会議の江崎道朗氏の論文から、その一部の部分を抜粋して紹介します。

全文を読んで頂くと、日本に謝罪と賠償を求める国際ネットワークが何故構築されたのか、その背景と狙い、そして日米同盟解体と日本弱体化、アジアの民主化＝[中国](#)への隷属化への動きの姿が良く理解できます。是非、本誌をご購入の上ご一読下さい。



別冊「正論」13号、特集＝日米「宿命」の対決は定価1000円で好評発売中です
(画像クリックで目次ページへ)

「未完の占領改革」に見る戦後日本の倒錯

日本会議専任研究員・江崎道朗

- ・民主党が潰した三つのチャンス
- ・本気で戦後補償のやり直しを目論んでいた

- ・転換点となったベトナム反戦運動
- ・ノーマンが歪めた米国の対日政策
- ・「アジア共産化のため、東京裁判をやり直せ」

・「未完の占領改革」派对「未完の独立」派

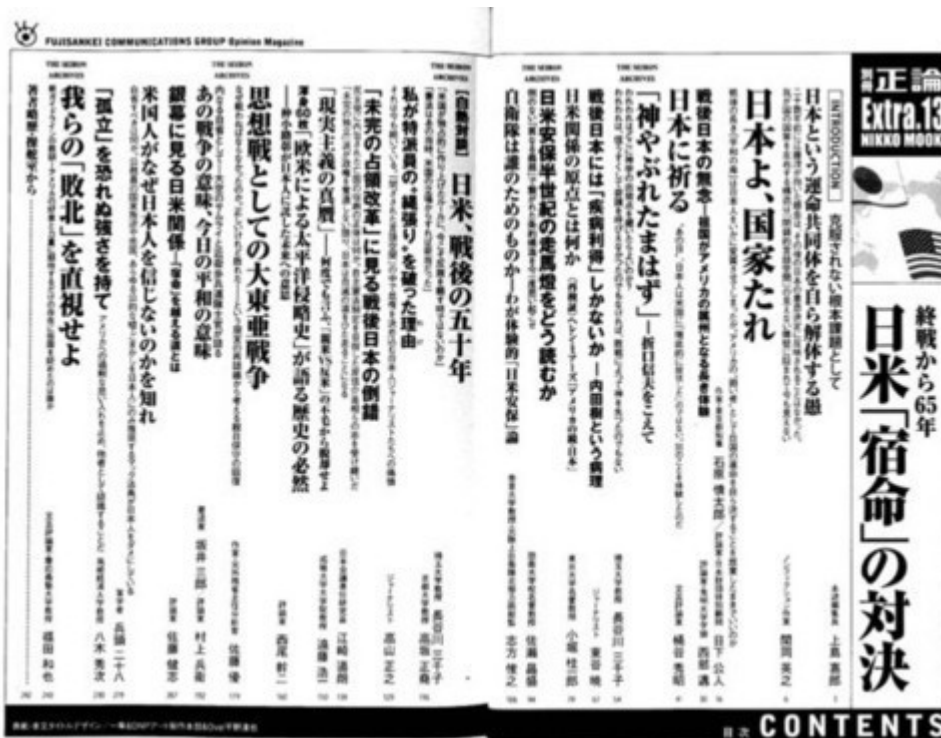
(前略)四十年以上も前、日米両国のニュー・レフトはベトナム反戦運動を総括し、アジアの共産化のためには、日米同盟の解体と日本の弱体化が必要だと考えた。そして、ノーマンら共産党系の知識人の理論を踏まえて、日本の加害責任を徹底的に追及していくことを通じて日本を弱体化し日米同盟の空洞化をめざす「未完の占領改革」路線が生まれた。

一九八〇年代に入ると、この路線を推進する運動団体が中国や北朝鮮と連携してアメリカ、日本、韓国で次々に生まれ、日本に対して謝罪と補償を求める国際ネットワークが構築され、あたかも謝罪と補償をしなければ日本はアジア諸国の信頼を得ることができないかのような空気が日本のマスコミを席卷するようになった。その勢いに屈して自民政権も「河野談話」、「村山談話」などを出すよう追い込まれたのである。

そしてベトナム反戦運動から四十年、民主党に入りこんだ謝罪外交派＝「未完の占領改革」派がついに政権を握り、いまや徹底した民主化をめざした占領改革を完成させようとしているのだ。

そして、この「未完の占領改革」路線の先には、日米同盟の解体とアジアの民主化(中国への隷従)という事態が待っている。「抑止力の意味も知らずに日米交渉をしていた」ことなどをもって民主党政権を揶揄する意見があるが、民主党を見くびることは極めて危険だ。民主党の背後には、ニュー・レフトらの四十年にわたる運動の積み重ねと、国際反日ネットワークの存在がある。その恐ろしさに、我々は気付くべきなのだ。

では、この日本自滅路線を阻止するためには、どうしたらいいのか。



目次ページのスキャン画像です。

自民党リベラル派はこの半世紀、「東京裁判と公職追放によって一部の軍国主義勢力を排除し、日本の民主主義的傾向を復活・強化させた占領改革」を評価するライシャワー理論を信奉し、日米安保体制という米国の従属体制下で、ひたすら経済発展を追求するだけであった。

残念ながら、いわば対米従属路線を推進してきた自民党リベラル派に、謝罪外交派に対抗するエネルギーを期待することは難しい。

なぜなら、「日本は侵略戦争をした軍国主義国家であり、軍事的自立は危険だ。ソ連や中国の脅威に自前で立ち向かうことなどすべきではなく、米国に守ってもらっていた方がよい」という東京裁判史観に基づいた贖罪意識が、対米従属路線を支持させてきたからだ。

心の奥底で東京裁判史観を信じている自民党リベラル派が、国際反日ネットワークを背景に「東京裁判をやり直そう」と叫ぶ謝罪外交派に対抗できるはずがない。現に今回の謝罪談話に対して自民党は、党として正式な抗議声明ひとつ出すことはでき

なかったではないか。

頼みは、今回の謝罪談話に対して抗議声明を出した**自民党**保守系の「創生日本」や新党の「たちあがれ日本」、そして**民主党**保守系の「日本国研究会」などだ。これらのグループは、**中国**や**ロシア**の膨張政策に対抗するためには「強い日本」が必要だったという歴史観を持ち、占領政策とその後の日米安保体制によって米国の軍事的保護国となっている現状から脱却して真の独立国家となることを目指そうとしている、「未完の独立」派といえよう。

講和独立後、**自主憲法**制定を目指した岸信介首相らの志を受け継いだ、これら「未完の独立」派が政権を奪還しない限り、日本は自滅の道をひた走ることになるだろう。(別冊正論第13号P148-P149)

・お知らせ 「凛として愛」のチラシが完成しました。是非ご覧下さい。

おめでとうございます
勇気と希望をありがとう



根岸、鈴木両氏のノーベル化学賞受賞を伝える読売新聞
10月7日朝刊一面トップの画像(クリックでネット記事へ)



カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし

コメント(19)

タグ: 別冊正論 日米「宿命」の対決 日本会議 江崎道朗 未完の占領改革 未完の独立 国際反日ネットワーク 日本に謝罪と賠償

コメント(19)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **花うさぎ** さん
・イベントガイド『そよ風 緊急企画』

2010/10/07 08:36

岡崎トミ子国家公安委員長就任記念従軍慰安婦を斬る 今まで聞けなかった二大論客生激論 !

2010/10/07 09:09

☆村田春樹氏×☆桜井 誠氏 緊急対談

嘘、捏造、悪意に満ちた暗黒の従軍慰安婦論争に二人がついにとどめを刺します。目から鱗の視点で激論を交わす、爽快で楽しい2時間半。もちろん中国問題にもふれます。これを聞き逃したら日本人は永遠に再起不能!

☆ そよ風講演会は行動もあります。就任祝いのファックスの送り方講義等もあります。

【日時】 2010年10月16日 14時00分 (13時30分開場)

【場所】 池袋 勤労福祉会館6階

池袋西口メトロポリタン口より3分 東武デパート一番目白寄りの出口(メトロプラザのある方)から出てからホテルへメトロポリタンホテルのロビーを抜け、正面入り口(ターミナルバス、タクシー乗り場があるほう)を背にすぐ右側の信号(池袋警察の前)を目の前に見える池袋消防署の方へ渡って先隣。

【資料代】 1,000円 ※ 終了後、懇親会(会費 3,000円程)を予定。

連絡先 si-suzuki@nifty.com

【主催】 そよ風

【協賛】外国人参政権に反対する会・東京 在日特権を許さない会市民の会・東京 日本を護る市民の会 日本再建会議・東京 花紋



Commented by [その蛸さん](#)

ふと思ったんですが、この国ってなんでこんなに左派政治家が多いんでしょうね。圧倒的じゃないですか、所謂保守系政治家と比べてその人数が。

2010/10/07 09:21

左派と宗教系併せたら、この国の政治家の8割くらい下手したら占めるんじゃないでしょうか。

確かに、この国の国民も相当リベラル主導のノンワーキングリッチ思想に毒されてますけど、それでも比率的には保守的な国民の方がずっと多いと思うんですが…。

日本の政治家って、あまり日本の国民を代弁してない気がします。



Commented by [abusan123さん](#)

何よりも保守的な日本人が自分の信念を信じる事が大切ですね。左翼は国家どころか国民をも誤るのですから。



Commented by [iza01210-hiraさん](#)

米国GHQによる戦後の統治政策 [ウォー・ギルト・インフォメーション・プログラム \(WGIP\)](#) により、日本人の思想改造までされ、まだ、いまだにこの政策が実行されているのは国際法違反だと思います。

日本は、民主主義で自由な国ではないと最近特に感じます。

2010/10/07 10:32

今の日本は、[中国](#)や[ロシア](#)以上に言論統制されているのではないと思う。

反日左翼日本人と在日左翼が国の中枢となり、政治、教育、[財界](#)、マスコミ、司法が牛耳って来ていた事を知り、今迄の謎が解けました。

教育で騙され、政治で騙され、テレビで騙された私でしたが、

日本人の振りをした外国人勢力が企業やマスコミ、政治に幅を利かせている事に危機感を抱き、ネットで覚醒した日本人が増加し、真の日本人による日本人の為の独立した国家が出来る事を願っています。



Commented by [iza01210-hiraさん](#)

書き忘れた事>日本人の振りをした外国人勢力が企業やマスコミ、政治に幅を利かせている

にプラス

戦後利権の反日左翼日本人と在日の政治家、マスコミ、企業その他によって日本を貶められ、日本人の利益をどれだけ吸い取られて来たのかを思うと、今、消費税云々とか[国](#)の

2010/10/07 10:44

借金とか景気対策とかちゃんちゃら可笑しくて仕方がない。私達が借金を作った訳ではないから!



Commented by **花うさぎ** さん

2010/10/07 10:53

To その鯛さん こんにちは。

>圧倒的じゃないですか、所謂保守系政治家と比べてその人数が。

ひとえに戦後65年も続けられてきた日教組教育、自虐史観の浸透のためなのでしょう。

>それでも比率的には保守的な国民の方がずっと多いと思うんですが…。

正確な現実と情報が伝えられた上で判断を仰げばそうだと思いますが、何せ今回のデモの報道でも見られるように、事実が伝えられない現実があります。

>日本の政治家って、あまり日本の国民を代弁してない気がします。

いわゆる真性保守に政権を取らせないと崩壊することは間違いありません。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/10/07 10:54

To abusanさん こんにちは。

>何よりも保守的日本人が自分の信念を信じる事が大切ですね。

いい言葉ですね。

>左翼は国家どころか国民をも誤るのですから。

それがどうして判らないのか、歯がゆく思いますね。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/10/07 10:57

To [iza01210-hira](#)さん こんにちは。

>今、消費税云々とか国の借金とか景気対策とかちゃんちゃら可笑しくて仕方がない。私達が借金を作った訳ではないから!

そういう政権を選んだのも私達、というのも現実です。所詮、国民は自らのレベル以上の政府は持てない、というのは名言です。

一番いけないのは、何をされても声を上げ行動しなかった大人しい普通の国民で、気がついたら取り返しのつかない瀬戸際まで追い込まれていた、と言うことでしょう。



Commented by **usaginomimi** さん

2010/10/07 10:59

こんにちは。

私生活が忙しく、なかなかブログを更新できませんでしたが、

尖閣諸島の件で、遅ればせながら記事を書きました。

こちらでは、とっくに取り上げていらっしゃるんですが…。

今後、時間差ですが花うさぎさまのサイトをご紹介させていただきつつ、

尖閣問題に付いて取り上げていければと思っています。

トラバいただいて帰ります。

いつも貴重な記事を読ませていただき、感謝申し上げます。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/10/07 11:28

To usaginomimiさん こんにちは。

>尖閣問題に付いて取り上げていければと思っています。

拝見しました。普通の方がみても違和感なく本当に上手にまとめておられると思います。

>トラバいただいて帰ります。

いつもありがとうございます(--)



Commented by **katachi** さん

2010/10/07 11:28

結論から言へば強い日本しかない。

古いと言われるかも知れないが日本の天皇を中心とした君民共治が最も安定した搾取の無い理想形をなしているのではなからうか？

人類は何時そこに気が付くだろうか？

北朝鮮の金一族も**天皇**のような世襲性を研究しているというが、歴史が人工的に作られ、都合の良いところだけを摘み食いするようなシステムでは無い事に築くべきである。

左翼思想は、具体的な崩壊を見せた。

何時までも其の思想にしがみ付く理由も無い。

崩壊したと言う事は、余りにも人工的でありすぎたため自然に適合しない一方的な人間否定へと繋がった。

故に多くの政敵者が粛清された過去をもつ。

名を変えたユダヤのホロコーストと同じではないか。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/10/07 12:04

To katachiさん こんにちは。

>結論から言へば強い日本しかない。

はい、異議なし！です。

>人類は何時そこに気が付くだろうか？

戦前までの日本人は無意識のうちにそれを実践してきたのですけどね。

>名を変えたユダヤのホロコーストと同じではないか。

御意。共産主義下のソ連で3000万、支那中共で7000万の自国民が虐殺されましたから歴史が証明してますね。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/10/07 12:05

・コラム 国内の報道と海外の報道

西村慎吾の時事通信 No.556 平成22年10月 6日(水)

十月二日、東京で頑張れ日本が、三千名近くの人々を集めて、**中国**の尖閣侵略を阻止する集会とデモを行った。これは肅々とした大きなデモだった(中国人は相手の国旗をすぐ焼くが、日本人はしない)。このデモを、我が国内のメディアは、全く報道しない。しかし、海外のメディアは報道している。

ニューヨークのウォールストリートジャーナルは、ワールドニュースというページの一面に日の丸の旗を持ってデモ行進をする大勢の人々の映った大きなカラー写真を掲載して、「通常では見られない国家意識の盛り上がりななかでの数千人のデモ」と説明した。

そして、その次に「**中国**人民解放軍、さらに硬化」という見出しで人民解放軍兵士の写真を載せている(その兵士のなかを探したが小沢氏はいなかった)。以上、ニューヨークの高崎さんよりWSJ紙を送信してもらって知った。

昨日、十月五日、東京文京区民センターの集会室に五百名以上の人々が集まって、「守れ！我が領土、国民決起集会」が開催された。三百人しか入れない会場は人で溢れていた。この集会のことも、本日、報道されていない。私は、二日のデモには秋祭り走り回っていて参加できなかったが、昨日五日の集会には参加できた。

そこで、以下、はっきりと指摘しておかねばならないと思う。我が国のマスコミは、左翼に偏向していると。従って、報道姿勢は公正ではないと。従って、我が国のマスコミだけを観ていれば、現実を理解できないと。

今、市民運動家出身と称する左翼や総評の顧問弁護士などが我が国の政権を握っているが、これと同じ出自の連中が、マスコミ各社を握っている。今の政府で起っていることはとっくの昔からマスコミで起っていた。



Commented by [花うさぎさん](#)

2010/10/07 12:05

昨年十二月二十三日の天皇誕生日に、銀座で千五百人以上の「外国人参政権付与反対」のチャンネル桜主催の集会とデモ行進が行われた。非常なインパクトを道行く人々に与えていることが実感できたデモだった。そして、同時刻に、五十人ほどの「[天皇制反対](#)」のデモがあったらしい。

すると、我が国のマスコミは、五十人の天皇制反対のデモを直ちに全国放映したが、千五百人の外国人参政権反対のデモは完全に無視して報道しなかった。これは、マスコミの左翼的偏向によることは明らかであろう。

大学時代の同級生が中部地方のある大手マスコミに入社した。数年前彼にあったとき、私が尖閣諸島に行ってから、「社内で、西村の同級生だということを隠したよ」と言った。「何故か」と問うと。「右翼と友達だと思われたら社内で肩身が狭くなり嫌だから」という返事だった。その社内の左翼的雰囲気と偏向度がにじみ出た返事だった。

それともう一つ。マスコミ各社は、株式会社だということに注意しなければならない。誰が株式を多く持っているか。広告のお得意さんは誰か。これで、マスコミの報道は左右される。

そこで、株であるが、放送法では、二十パーセントを超える株式を外国人が保有することを禁止している。違反しておれば、電波の許可を取り消せる（電波法）。しかし、現在、放送各社の株式は、株主名簿上は、外国人の取得は二十パーセント未満ギリギリでかろうじて放送法をクリアしているが、実質は、各社軽く二十パーセントを超えていると思われる。

その外国人とは誰か。言わずと知れた、中国人である。十月四日に、ある会合で奥さんが[台湾](#)人の人が私に言った。「女房の里帰りについていつも[台湾](#)に行くが、香港の資本が台湾のマスコミの株を次々と買い占めた。そして、しばらくしたら、大陸から社長がやってきた。中国の台湾への浸透はすさまじいですよ」。この[台湾](#)と同じことが、密かに日本でも進行しているのだ。



Commented by [花うさぎさん](#)

2010/10/07 12:06

ところで、[アジア欧州会議 \(ASEM\)](#)で、[中国](#)の温家宝と菅直人が、廊下で立ち話しをしたらしい。[中国](#)側は、はじめは日本側と会わない方針だったという。それが何故、菅と会ったのか。それは尖閣に対する中国の対応に、[ASEAN](#)各国や欧州の対中警戒感が高まったことと、国内では報道されない日本国内の状況が外国で報道されたからだ。それで、[中国](#)は軟化してみせるのが得策と考えたのだろう。

それにしても、菅は、せっかく政府の飛行機で会議に出席しているのに、尖閣は日本固有の領土であること、尖閣における中国の執拗な違反行為、中国の横暴、日本人の理由なき理不尽な拘束など、会議参加国に断固として主張した形跡もない。

そしてまさに、傲慢なその当事者である[中国](#)の温家宝に対しては、日中ハイレベル協議の開催や民間交流の復活などを合意したという。こともあろうに、強盗の被害者が強盗との関係修復を急いでいるかのごとき風情である。菅という総理大臣は、ニューヨークに続いて、また、恥をさらしに海外に行ったのだ。それも政府の専用機でだ。仕分けしろ。

ここで確認したい。我が国が国際社会に訴えるべきことで、菅が訴えていないことを訴えたのは、国内では報道されない、我が国でのデモや集会に参加した人々である。

さて、東京だけに日本があるのではない。来る十月三十日、関西の大阪で、「守れ！尖閣、日本」の大集会とデモ行進を行う予定で「頑張れ日本関西本部」は、動き始めた。時間、場所、デモコースは、まだ未定。計画が確定次第お知らせします。団結して、日本人の思いを表明し世界に発信しましょう。（了）



Commented by [yosimasaさん](#)

2010/10/07 20:33

花うさぎさん、いつも有用な情報更新ありがとうございます。

ところで、まだあまりWeb上でも[中国](#)批判が少なかった7年くらい前からChinaWatchをされていたブログ『日々はチナヲチ。』の御家人さんをご病気で余命一年足らずなんですね。

2010/10/07 21:58

<http://blog.goo.ne.jp/gokenin168/e/11a86be571a4069ae62256bc02486f61>

10月16日(土)に「たぶんこれが最後OFF」が行われるそうです。

<http://blog.goo.ne.jp/gokenin168/e/02e5ba159830f7fb2ae105a134e690a4>

東京なので私は行けませんが、世間に溢れる中国経済礼賛の風潮の中、貴重な視点・情報を提供して下さったブログでしたので、残念です。
花うさぎさんもお体大事になさってくださいね。

* ついでですが、こんなプロジェクトがあるそうです。
尖閣意見広告プロジェクト(初版分の申し込み締め切りが 10/12)

<http://aigis.jp/ikenkoukoku/>



Commented by **wasabiorginger** さん

花うさぎさん

2010/10/08 07:33

結局は戦後65年、占領軍のWGIPによって洗脳され、その呪縛を自ら解くことができない。民主党に限らず自民党も同じであり、戦後教育を受け続けた国民すべて例外ではない。

すぎやまこういち先生がおっしゃった「今の日本は内戦状態にあり、日本軍と反日軍との戦いである。」という言葉を変えて噛みしめています。

戦後は愛国とか憂国と言うとすぐに「保守反動右翼」というレッテルが張られ、さすがに「革命」という言葉は極左や一部の宗教団体でしか使われなくなりましたが、それでも「革新」「改革」という言葉が「正義」と同義語のように使われ、国民はその言葉に酔っておりました。これも日本人の陥りやすい集団ヒステリーの例だと思いますが、これからは右とか左ということで区別するのではなく、愛国者＝日本軍か憎国者＝反日軍かと区別していきたいものです。この対立軸が政治家を測るものさしであるということを広めていくことが、露支鮮の侵略を防止する第一歩だと確信しました。

その意味でチナの圧力を恐れて10. 2デモを意識的に黙殺した日本のマスメディアは増国者＝反日軍でしょう。



Commented by **花うさぎ** さん

To yosimasaさん おはようございます。

>『日々是チナヲチ。』の御家人さんにご病気で余命一年足らずなんですね。

情報感謝です。まったく知りませんでした。

>尖閣意見広告プロジェクト(初版分の申し込み締め切りが 10/12)

ありがとうございます。こんな企画が進行していたのですね。



Commented by **花うさぎ** さん

To wasabiorgingerさん おはようございます。

2010/10/08 07:35

>すぎやまこういち先生がおっしゃった「今の日本は内戦状態にあり、日本軍と反日軍との戦いである。」という言葉を変えて噛みしめています。

はい、実に簡潔で判りやすい言葉ですね。

>この対立軸が政治家を測るものさしであるということを広めていくことが、露支鮮の侵略を防止する第一歩だと確信しました。

全くその通りです。

>その意味でチナの圧力を恐れて10. 2デモを意識的に黙殺した日本のマスメディアは増国者＝反日軍でしょう。

自身も支那の属国になったら一巻の終わりなんですけどね。